

第1学年4組 学級活動（1）指導案

指導者

1. 日時・場所 令和5年11月15日（水）13時30分～14時15分・1年4組教室

2. 議題

「1ねん4くみの みんながにこにこ たのしいうんどうかいを しよう」

3. 評価規準 (1) —イ 学級内の組織づくりや役割の自覚

よりよい生活を築くための 知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよく しようとする態度
みんなで学級生活を楽しくするために他者と協働して取り組むことの意義を理解している。 話合いの進め方に沿った意見の発表の仕方や他者の意見の聞き方を理解し、活動の方法を身につけている。	学級生活を楽しくするために、問題を発見し、解決方法について話合いの進め方に沿って合意形成を図り、仲良く助け合って実践している。	学級生活を楽しくするために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己の考えを持ち、役割を意識して集団活動に取り組もうとしている。

4. 議題について

(1) 児童の実態

何事にも前向きに取り組もうとし、学校生活に慣れるにつれて友達の輪が広がっていつている。その一方で、周囲と相いれず、自分中心的な言動が見られる児童も一定数いる。成長段階として自分中心の時期ではあるが、少しずつ物事の判断や思考について、自分の思いだけでなく他者にも思いや考えがあるということが感じられるような学習経験を意図的に積む必要があると考えている。

学習活動では、家庭環境の違いや個々の特性からも4月のスタート時から書字が苦手な子が多く目立って感じられる。学級活動においても言葉を使って自分の考えを伝える経験がまだまだ浅い為、どのように伝えたらいいか困ってしまう児童や、思いはあるが挙手をして伝えるまでに至らない児童も多い。そこで、様々な教科でペア学習を通して、自分の意見を伝える経験の蓄積を目指している。また、日常活動として、多くの仲間の前でも話す練習としてスピーチ活動や、仲間と関わり合う楽しさを体得するためにペアトーク、アイスブレイクゲームなどを取り入れている。協力したり、相手の話を聞いたりすることで達成できる課題を多く設けることで、自分から関わろうとする姿が少しずつ増えてきた。

(2) 議題設定の理由

入学して初めての運動会が終わって数週間がたった。全校児童が一堂に会した大規模な運動会は、自分たちの演目に全力を出し切り、他学年の姿に心動かされ大きな影響を受けた経験となり、いまだ子供たちの心に残っている。その気持ちが冷めやらないこともあり、目の当たりにした演目やこれまでの経験をもとに、「1ねん4くみのみんなで うんどうかいをしたい」という提案があった。企画するにあたり、議題「クラスみんながたのしめる うんどうかいにしよう」の『みんながたのしめる』という視点を大切に、クラス目標『 』という言葉の意味に再度、着目させながらできる限り自分の思いを伝えたり、相手の考えや思いに耳を傾け、話を聞いたりして楽しい思い出となる会を企画していきたい。

5. 活動の実態

(1) 事前の活動

活動の場	・児童の活動	○指導上の留意点	☆目指す児童の姿 【観点】＜評価方法＞
10月31日 中休み	・議題箱に「1ねん4くみのみんなで うんどうかいをしたい」という思いが寄せられる。	○事前に話し合い活動の意味について確認し、どんな学級にしていきたいか考えて意見を入れるように促しておく。	☆アイデアを議題箱に入れて、よりよい学級をつくらうとしている。 【主体的態度】 ☆寄せられた議題案の中から、今の学級にふさわしい議題を選んでいく。 【思考・判断・表現】
11月1日 中休み	・議題ポストの議題を確認し、議題を選定する。	○みんなで話し合いながら、会を計画できるように助言する。 ○寄せられた議題の中から、教師と一緒に議題を選べるようにする。	☆話し合いの進め方について理解している。 【知識・技能】
11月2日 中休み	・計画委員会で役割分担を行い、話し合いの進め方を確認する。	○計画委員会において、役割分担を行うとともに、話し合いの進め方を確認するように助言する。	

(2) 本時の活動

① ねらい

クラスみんながもっと仲良くなれる運動会の内容を話し合っ決めてられるようにする。

②児童の活動計画

第4回 1年4組 学級会 活動計画 令和5年11月15日(水) 第5校時	
議題	「1ねん4くみの みんながにこにこ たのしいうんどうかい をしよう」
提案理由	みんながたのしいうんどうかいをして、もっとなかよくなりたから。
司会グループ	グループ5名
話し合いのめあて	みんながにこにこ たのしくてなかよくなれる うんどうかいを しよう
決まっていること	日時 11月下旬 場所 体育館 司会グループ：B プログラム 1はじめのことば 2 ?しゅもく? 20ふんかん 3 けっかはっぴょう 4 せんせいから 5 おわりのことば
話し合いの順序 1. はじめの言葉 2. 司会グループの紹介 3. 議題の確認 4. 提案理由の確認 5. 決まっていることの確認 6. 話し合いのめあての確認 7. 話し合い 話し合うこと「運動会の種目」 8. 決まったことの発表 9. 振り返り 10. 先生の話 11. おわりの言葉	☆司会進行が気を付けること ・みんなが聞こえる声ではっきりと話す(司会)。 ・一人ずつ役割と名前、めあてをはっきりと話す(司会グループ)。 ・議題を司会が伝えた後、クラス全員でも確認する。 ・提案者は立ち、全体に伝わるように話す。 ・決まっていることを司会が伝えた後、全員でも確認する。 ・話し合いのめあてを全員で確認する。 ・20分間の時間内にクラスみんなで取り組むものを2つ決めることを司会が伝えた後、クラス全員でも確認する。 ・黒板に短冊を整理して貼っておき、「くらべよう」から話し合う。 ・わかりやすく まとめて 発表する(ノート記録)。 ・時間を見て2～3人が発表する。 ・元気よく挨拶をして終わりにする。

③指導計画

(1) ねらい・・・クラスみんながもっと仲良くなれる運動会の内容を話し合っ決めてられるようにする。

(2) 教師の指導計画

話し合いの順序	○指導上の留意点	☆目指す児童の姿【観点】＜評価方法＞
<p>1. はじめの言葉</p> <p>2. 計画委員(司会グループ)紹介</p> <p>3. 議題の確認 「1ねん4くみの みんながにこにこ たのしいうんどうかいをしよう」</p> <p>4. 提案理由の確認 「みんながたのしいうんどうかいをして もっとなかよく なりたいから」</p> <p>5. めあての確認 みんながにこにこ たのしくて なかよくなれる うんどうかいをしよう</p> <p>6. 決まっていることの確認 日時 11月下旬 場所 体育館 司会グループ：B</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">プログラム</p> <p>1はじめのことば</p> <p>2 ？しゅもく？20ふんかん</p> <p>3けっかはっぴよう</p> <p>4せんせいから</p> <p>5おわりのことば</p> </div> <p>7. 話合うこと： 運動会の種目2つ</p> <p>8. 決まったことの確認</p> <p>9. 話し合いの振り返り</p> <p>10. 先生の話</p> <p>11. おわりの言葉</p>	<p>○進め方などで困っている時には近くで助言する。</p> <p>○「みんなが楽しい」とは、『困ったことがなく夢中になる』ということを確認する。</p> <p>○話し合いのめあてからそれた場合は、めあてを再度確認するように声をかける。</p> <p>○できるだけ自分たちで決定できるように見守り、話し合いが行き詰った時などには助言する。</p> <p>○友達の話を取り寄って聞こうとする姿を見取り、本時や事後の活動などに生かせるようにする。</p> <p>○司会グループの頑張っていた点、めあてや友達を意識した意見や態度などを見つけて称賛し、意欲をもって実践できるようにする。</p>	<p>☆計画委員として司会や記録などの役割を果たして話し合いを進めている。 【思考・判断・表現】</p> <p>☆友達のことを認めながら、よりよい解決方法や実践の仕方を考えて話し合いに参加している。 【思考・判断・表現】</p>

④本時の視点

⑤板書計画

だいたい4かい なかよし4くみにこにはなしあい
はじめのことは

★しかいグループのしようかい
★ぎだい「1ねん4くみの みんながにこにこ
たのしい うんどうかい」をしよう

ていあん りゆう

みんなが たのしいうんどうかいをして もっと
なかよく なりたいから。

はなしあいの めあて

みんなが にこにこ たのしくて
なかよくなれる うんどうかいを しよう

きまつている こと

★日にち・・・11月おわりごろ
★ぼしょ・・・たいいくかん
★プログラム

はなしあい

きまつたこと

ふりかえり

せんせいから

おわりのことば

(3) 事後の活動

活動の場	・児童の活動	○指導上の留意点	☆目指す児童の姿 【観点】<評価方法>
11月中旬 朝の会	・運動会の役割分担をする。	○必要な役割を考えて全員で役割分担できるようにする。	☆役割分担に基づいて協力して準備を進めている。 【思考・判断・表現】
11月中旬 学級活動	・運動会のめあてを提示し、意識できるようにする。	○みんなで話し合いながら、会を計画できるように助言する。	☆めあてを意識して友達と協力して活動している。 【思考・判断・表現】
11月下旬 学級活動 運動会 当日	・運動会のめあてを意識して、みんなが楽しい運動会になるようにする。 ○振り返りでは、互いの良さを認め合えるような場にし、自分たちで達成することができたことを実感できるようにする。	○一人一人の頑張りや、楽しんでいる姿、協力しあう良い姿などを大いにほめて価値づけする。	☆会のめあてを意識して友達と楽しんで活動している。 【思考・判断・表現】
11月下旬 運動会当日 帰りの会	・振り返りカードを書く。	○次にどんなことをしたいのか、また、今回の課題をどのように次に生かしていきたいかを中心に考えられるように助言する。	☆活動に対する自分の取り組み方や、学級全体としての実践を振り返り、今後の学級活動への見通しをもって取り組もうとしている。 【主体的態度】

なまえ ()



1ねん4くみ がっきゅうかい

ぎだい 1ねん4くみのみんなが にこにこたのしい うんどうかいをしよう

めあて みんながにこにこたのしくて なかよくなれる うんどうかいをしよう

じぶんのかんがえ

ふりかえり

じぶんのかんがえをもてた。



ともだちのはなしをきくことができた。



じぶんのかんがえをつたえることができた。



をおえて・・・

みんなが にこにこたのしく できた。



みんなで なかよく できた。



クラス もくひょうに ちかづけた。



